

新制度に向け 町独自の施策は 配置基準の見直し検討も



あさの しゅういち
浅野 修一 議員

問 国は、令和5年度に向け、異次元の少子化対策を掲げたが、新制度への当町独自の施策はあるか。

0歳から年長組までの園児の受け持ち人数には無理があると思う。見直すものとなっているか。

答 清水教育次長
町の保育士配置基準は、国が定めた基準に準じているが、国が異次元の少子化対策を検討しており、内容によっては配置基準の見直しの検討が必要になってくることも想定している。

答 清水教育次長
国の動向を注視し、進めていきたい。

問 町として、国や県の基準以上に、手厚い受け持ち保育士の手立てでできないか。

答 畦地教育長
町は、医師等の助言もいただきながら、加配保育士を配置している。どのようなにするのが子

どもにとって一番いいのか、という対応をするが、教育委員会としては最大の、独自の取り組みではないかと思っている。

確かに職員が多ければ、一人当たりの人数は下がり、それに越したことはないと思うが、物には限度があり、与えられた条件の中で最大の効果を出したいと思っている。

基準は基準で運用しながら、現場の状況や児童の様子に応じて、柔軟に保育士の配置をしていきたい。



佐賀保育所

大方くじら保育所



問 近年の新規採用者の中に、配属後、同年中に早期退職した方がいる。育児との両立に苦慮していたようだ。町職員の子育て支援も大切であり、新規採用職員の配置や、採用後の転勤、配置転換は何を重要視したものか。

また、何らかの見直しをしたか町の理念を問う。

答 清水教育次長
保育士、個々の家庭事情等を考慮しつつも、組織の活性化や人材育成、促進の観点を重要視し、総合的に判断した上で決定している。保育士が働きやすい職場環境となるよう努める。

答 西村副町長
全体の職員としても、住民の皆さんの満足度の高い行政サービス、多様な住民ニーズに対応できるよう、その職員の能力、適性、意欲などを生かし、基本は適材適所に配置ということになる。

答 畦地教育長
令和4年度に、町外から保育所の方に途中入所をされた方が6名ほどいるが、特に大きな心配をもって、相談を受けたことはないという理解している。保護者の方の、受け入れ態勢への問い合わせについては、適切に対応している。



大方中央保育所

問 子育て支援という部分では、その自治体の存続にまで及ぶ問題である。保育所、小学校、中学校への受け入れ状態など、移住の方の問い合わせ等も含め、町の考えを問う。

答 畦地教育長
令和4年度に、町外から保育所の方に途中入所をされた方が6名ほどいるが、特に大きな心配をもって、相談を受けたことはないという理解している。保護者の方の、受け入れ態勢への問い合わせについては、適切に対応している。

答 西村副町長
全体の職員としても、住民の皆さんの満足度の高い行政サービス、多様な住民ニーズに対応できるよう、その職員の能力、適性、意欲などを生かし、基本は適材適所に配置ということになる。

答 清水教育次長
保育士、個々の家庭事情等を考慮しつつも、組織の活性化や人材育成、促進の観点を重要視し、総合的に判断した上で決定している。保育士が働きやすい職場環境となるよう努める。

答 畦地教育長
令和4年度に、町外から保育所の方に途中入所をされた方が6名ほどいるが、特に大きな心配をもって、相談を受けたことはないという理解している。保護者の方の、受け入れ態勢への問い合わせについては、適切に対応している。

答 西村副町長
全体の職員としても、住民の皆さんの満足度の高い行政サービス、多様な住民ニーズに対応できるよう、その職員の能力、適性、意欲などを生かし、基本は適材適所に配置ということになる。

答 清水教育次長
保育士、個々の家庭事情等を考慮しつつも、組織の活性化や人材育成、促進の観点を重要視し、総合的に判断した上で決定している。保育士が働きやすい職場環境となるよう努める。

答 畦地教育長
令和4年度に、町外から保育所の方に途中入所をされた方が6名ほどいるが、特に大きな心配をもって、相談を受けたことはないという理解している。保護者の方の、受け入れ態勢への問い合わせについては、適切に対応している。

答 西村副町長
全体の職員としても、住民の皆さんの満足度の高い行政サービス、多様な住民ニーズに対応できるよう、その職員の能力、適性、意欲などを生かし、基本は適材適所に配置ということになる。



南部保育所